

旧家「長竿邸」から
まちの小さな拠点「長竿亭」へ

■旧長竿邸の家主であった長竿さんは、この地域の名主で、いろいろな要職に就かれたほか、昭和3年の天皇即位式の際には茨城県名望家として大礼記念賞を受賞しています。

この建物は、大正時代に建て替えられたもので、土間と田の字の平面構成など日本の伝統的な民家スタイルを良く残しています。空き家となって約10年後に河内町に寄付され、地方創生加速化交付金活用の官民共働事業により平成28年12月、まちの小さな拠点として再生されました。

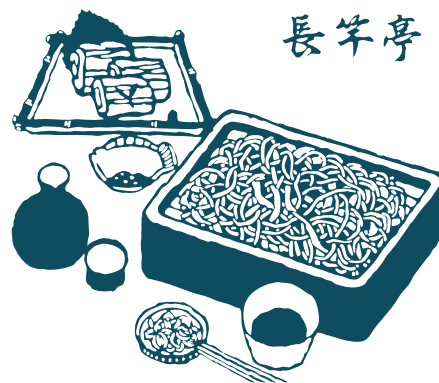


■長竿亭では、昼は、北海道旭川江丹別産の蕎麦粉を使った手打ち蕎麦をお出しします。夜は、店主がその時期の素材を活かした懐石料理をお出しします。
(夜は予約制です)

案内図



茨城県稲敷郡河内町長竿3901番地



営業時間 11:00～14:00
月・木曜日定休

ご予約・お問い合わせ
電話0297-86-8633



まちの小さな拠点

長竿亭
nagasao-tei

蔵カフェ



河内町



蔵カフェ



板の間



かわちの間



土間

配置図

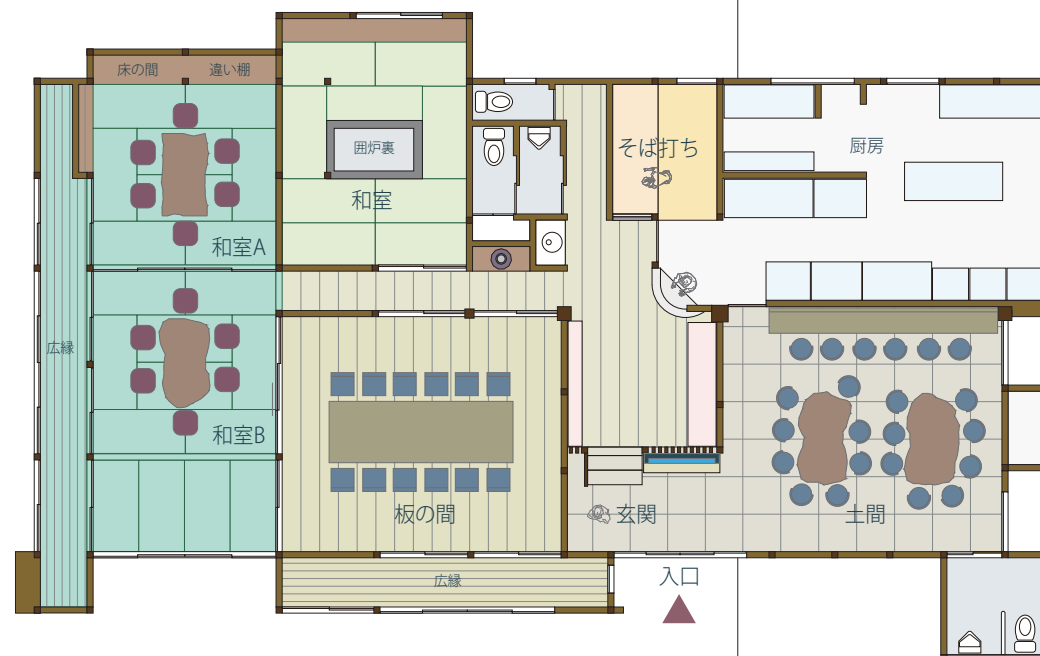


オープンステラス

今後野外スペースとして手を入れていきます(バーベキューコーナーとして整備予定)

蔵カフェ

この敷地で一番古い建物で、築200年以上です。蔵カフェでこだわりのコーヒーを楽しむことができます。また、マルシェなども不定期に開催します。



かわちの間

「かわちの間」は、パブリックスペースとして、住民の打合せ、お茶会などのイベントに利用できます。(予約制) 利用時間10:00~15:00

和室

落ち着いて食事が出る和室もあります。机下は掘込まれているので足も伸ばせます。

そば打ち コーナー

店主が毎日蕎麦をここで打ちます。

土間

改修前は台所でした。昼は手打ち蕎麦や天ぷらなどをお出しします。

板の間

昼は蕎麦を、夜は主人のお任せ懐石(予約制)をお出しします。

駐車場